

村治佳織 &

ゲヴァントハウス・ バッハ・オーケストラ

ヴァイオリン・指揮：クリスチャン・フンケ／ギター：村治佳織

注目の初共演!!

山田真一



Photo:Kiyotaka Saito

この夏、村治佳織とゲヴァントハウス・
バッハ・オーケストラが共演する。村治
は日本のクラシック・ギター・ブームを
引っ張るスター・プレイヤー。一方、ヴァイ
オリンのクリスチャン・フンケ率いるゲ
ヴァントハウス・バッハ・オーケストラは、
あの伝統のライプツィヒ・ゲヴァントハ
ウス管弦楽団の精鋭メンバーからなる
室内オーケストラで、フンケは同オー
ケストラのコンサートマスターでもある。
注目の両者の共演曲は、バッハのチェ
ンバロ協奏曲のギター版だ。これはと
ても興味深い。

バッハのチェンバロ協奏曲は、バハの数
ある楽曲の中でも特別な位置を占め
る。というのも、バハ以前には、鍵盤
楽器は、通奏低音という、一種の伴奏
楽器としての役割がほとんどで、ソロ
として認められた楽器ではなかった。
それをソロの楽器として活躍するよう
に、様々な工夫をこらして曲を作っ
たのがバハだった。ピアノなど鍵盤楽
器が音楽の中心にある現代では、ソロ
でない鍵盤楽器など考えられないだ
ろ。逆に言えば、独立楽器として鍵
盤楽器を発見したのがバハだったと
いうことだ。さすが音楽の父と言われ
る由縁だ。
ソロ楽器としての活躍には、華やか
な協奏曲が欠かせない。作曲当時のバ
ハもそう考えたのだろう。それまで書
かれてきた別の楽曲の草稿や、楽想
も使って、念入りに作曲されたのが一
連のチェンバロ協奏曲である。しかも、
これらは、バハの円熟期、ライプツィ
ヒ時代に書かれている。

「長年クラシック音楽の中心にあ
るドイツのアールテイストと共演したい
と思っていました」という村治が、ゲ
ヴァントハウス・バッハ・オーケストラとの初
顔合わせになる今回のプログラムにこの
曲を選んだのは、こうした歴史的背景
がある。世界中のどの街よりも、バ
ハを「知るライプツィヒ、その街のオー
ケストラであるゲヴァントハウス管弦
楽団のメンバーとの共演。チェンバロ協
奏曲を共演曲目に選んだのも、ある
意味必然的だったのだろう。
ギターへの編曲は、ゲヴァントハウス
バッハ・オーケストラのメンバーが「喜
んで引き受けてくれた」という言う。

長年、バッハ演奏をして同オーケスト
ラにして、「初めてのギターとの共演」
は、それなりの冒険と、挑戦だった。
しかし、それは「とても期待させるも
ので、興味深い」とフンケは語る。
鍵盤楽器のための協奏曲を、ギター
で弾いてしまうことに、驚かれる方も
少なくないだろう。しかし、バハのチェ
ンバロ協奏曲を、ギターで弾くことは、
「それほど奇抜な考えではない」と村
治もフンケも言う。というのは、実
は、一連のチェンバロ協奏曲の下敷きには、
別の楽器のための協奏曲があるから
だ。第2番も第5番も、失われたヴァ
イオリン協奏曲が使われているとされ
る。

また、第5番の一部はオーボエ協奏曲
から派生したという研究もある。編
曲に際しても、ヴァイオリンやオーボ
エなどメロディー楽器のための曲が元
にあることを生かしているという。
しかし、村治はギターで、チェンバロ
の音、或いは、メロディー楽器の音を模
倣する程度では満足しない。「曲のもの

ている特徴をギター
でより良く引き出
したい。そして、オリ
ジナルの楽曲よりも、素
晴らしいと感じる演奏をしたい」と
演奏の抱負を語る。
第5番はバロック音楽らしい落ち
着いた楽想が中心の曲。第2番は、
演奏時間が20分もかかる。当時とし
ては大協奏曲だ。ソロ楽器のパートは、
高度なテクニクが必要で、その点で
も、村治の演奏に注目だ。
共演前に、村治はライプツィヒを
訪れる予定だという。「バハが実際
に生きて、作曲をしていた空気を直
に味わいたい」と、意気込みは大きい。
この得難いプログラムを逃す手は
ないだろう。
演奏会では、ゲヴァントハウス・
バッハ・オーケストラ得意の、ブランデンブ
ルク協奏曲も存分に聴くことができ
る。

7月の村治佳織とゲヴァントハウス・
バッハ・オーケストラのプログラムは、こ
の夏、最高の音楽体験の一つになるだ
ろう。

ジャバ・アーツ主催公演

ギターと名門オーケストラで！
7月10日(木)19時開演 サントリー・ホール
（オーケストラホール）
プログラム
ブラテンブルク協奏曲第3番
チェンバロ協奏曲第2番 宇才ト...村治佳織
チェンバロ協奏曲第5番 宇才ト...村治佳織
2つのヴァイオリンのための協奏曲 第1編
2つのヴァイオリンのための協奏曲 第2編
ソナタ第1番 水島邦子
ソナタ第2番 水島邦子
S ¥5,500 D ¥7,500 R ¥9,000
※券別席別
S ¥7,600 A ¥8,800 B ¥9,000 C ¥4,500
※券別席別

追加公演決定!!

平日の午後に味わう名曲コンサート
バロックの名曲の数々を名演奏で贈る
スペシャル・コンサート!!

《ベスト・オブ・バロック》
ゲヴァントハウス
バッハ・オーケストラ

7月9日(水)14:00開演
東京オペラシティコンサートホール

- ヘンデル:「水上の音楽」第1組曲より
アレグロ、アンダンテ、アレグロ
 - ヴィヴァルディ:
合奏協奏曲集「調和の霊感」より第6番
 - バッハ:G線上のアリア
 - バッハ:ベルカント
 - ヘンデル:オペラ・マイフ
 - バッハ:管弦楽組曲第2番
 - バッハ:ブランデンブルグ協奏曲第1番
 - バッハ:ブランデンブルグ協奏曲第4番
- ※演奏者の都合により、当該の曲目の一部と曲順が変更になりました。
ご了承ください。予めお問い合わせ下さい。
- S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500
夢倶楽部会員:S ¥5,000 A ¥4,100 B ¥3,200